



平成13年5月発行(No.243) 恩納村 総務課 TEL(098)966-1200



## 恩納村博物館 5月1日開館!



村のひと (3月末日)

男	4,953人	(+3)
女	4,778人	(+6)
計	9,731人	(+9)
世帯数	3,444世帯	(+5)

- ◆恩納村博物館開館式
- ◆平成13年度恩納村人事異動
- ◆むらの話題  
恩納区内に記念碑を建立 他



# 児童手当制度のご案内

6月は児童手当現況届提出月です。

## 現況届

児童手当等を受けている方は、毎年6月に「現況届」を提出しなければなりません。  
この届けは、毎年6月1日における状況を記載し、児童手当等を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。  
この届けの提出がないと、6月分以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

## ●現況届に必要な添付書類等

- ◆年金加入証明書又は申立書  
請求者が被用者（サラリーマン等）である場合に提出
- ◆前住所地の市区町村長が発行する児童手当用所得証明書当該市区町村にその年の1月1日に住所がなかった場合に提出
- ◆その他、必要に応じて提出する書類があります。

## 児童手当とは

**●児童手当制度の目的**  
児童手当制度は、児童を養育している方に手当を支給することにより家庭における生活の安定に寄与するとともに、時代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的としています。

**●支給対象**  
児童手当等は、6歳到達後最初の3月31日までの間にある児童（義務教育就学前の児童）を養育している方に支給されます。ただし、前年（1月から5月までの月分の手当については前々年）の所得が一定額以上の場合には、児童手当等は支給されません。

- 支給額**
- |       |             |
|-------|-------------|
| 第1子   | 5,000円（月額）  |
| 第2子   | 5,000円（月額）  |
| 第3子以降 | 10,000円（月額） |
- 支払時期**  
児童手当等は、原則として、毎年2月、6月、10月に、それぞれの前月分までが支払われます。

**認定請求**  
出生、転入等により新たに受給資格が生じた場合、児童手当等を受給するには、市区町村の窓口（公務員の方は勤務先）に「認定請求書」の提出が必要です。  
児童手当等は、認定請求をした日の属する月の翌月分から、支給事由の消滅した日の属する月分まで支給されます。

厚生年金などの加入者の場合、特別により以下の限度額が適用されます。

扶養親族等の数	所得制限限度額(万円)
0人	460.0
1人	498.0
2人	536.0
3人	574.0
4人	612.0
5人	650.0

平成13年度所得制限限度額

扶養親族等の数	所得制限限度額(万円)
0人	301.0
1人	339.0
2人	377.0
3人	415.0
4人	453.0
5人	491.0

お問い合わせ先 保健福祉課 966-1207



2001年5月1日開館



◆民族展示「恩納の暮らし」

わたしたちのふるさと恩納は、自然豊かな「山原（ヤンバル）」の入り口に位置し、どこまでもつづくおやかな海岸線をもつ美しい村です。山の恵み、海の恵みに生まれ、人々ははるか昔から、この土地に暮らしを営んできました。自然の恵みに感謝し、自然とともに生きてきた恩納の人々の暮らしを、数々の生活道具、映像、模型、おじい・おばあのお話とともに語ります。

◆シアター「神々が護る村（シマ）」上映時間：約9分

さまざまな祭りや行事を大切に、神々を身近に感じながら日々を過ごした恩納の人々。恩納の美しく豊かな自然、そして神々とともにある恩納の一年が大型3面スクリーンにあざやかに浮かび上がります。

◆歴史展示「恩納のみち」

いにしえから、沖縄本島を南北に貫く「陸の道」と、遠く彼方の国とつながる「海の道」の交差する恩納の地。道を通じてさまざまな文物がもたらされ、また人々の交流の舞台となりました。この道を語りべに、模型、映像、歴史資料とともに、恩納の足跡を、現在から過去へとさかのぼります。

恩納村博物館

ONNA-SON MUSEUM

〒904-0415 沖縄県国頭郡恩納村字仲泊1658-8  
TEL 982-5112 FAX 982-5115

開館時間 午前10:00～午後6:00

(入館は午後5時30分まで)

休館日 月曜日(祝祭日の場合は開館)・祝祭日の翌日

6/24(慰霊の日の翌日)

年末年始(12/28～1/3)

観覧料 小学生・中学生・高校生 30円  
大学生・専門学校生 50円  
一般 100円

※団体、特別・企画展の料金については、直接博物館にお問合せ下さい。



祝賀会であいさつする比嘉県出納長

シマに生きる うんなの心

恩納村博物館

o n n a - s o n m u s e u m



仲泊内海の埋立地に建設され開館の準備を進めていた恩納村博物館の展示工事が平成十二年度で完了し、四月二十五日に開館式が盛大に開かれました。開館式では、はじめに関係者によるテープカットが行なわれ、その後式典・祝賀会が開かれました。式典で、大城村長は式辞で「これからの新しい時代の生涯学習の場としても、皆様に活用されることを期待しております。」と開館の喜びを述べていました。また、開館までに関係工事に携わった業者に対して大城村長から感謝状が授与されました。開館式への参加者は、式典終了後、博物館内の展示物を見学し、その後祝賀会も開かれ、前村長で現在県出納長の比嘉茂政氏からは、開館を祝う乾杯のあいさつがありました。博物館は、「恩納の暮らし」をテーマにした民俗展示室と「恩納のみち」をテーマにした歴史展示室、そして、シアターでは、「神々が護る村（シマ）」と題した上映が行なわれています。



▲式典には多くの関係者が出席

館長の伊波肇教育長

開館を喜ぶ大城村長

# 平成13年度 恩納村人事異動

新たに下水道室を設置



村役場では、平成十三年年度の職員  
の人事異動並びに新規採用に伴  
う、辞令交付式を行いました。  
今回の辞令交付では、これまで  
経済観光課内に係として位置付け  
されていた下水道係を独立して下  
水道室を新設し、大城村長から囑  
託職員を含めた二十六名に辞令が  
交付され、新しい配属先でも村の  
発展のためまた、村民のために頑  
張って下さいと激励がありました。

## 課長等の部

- 下水道室長 当山 均 (総務課参事兼 財政係長)
- 経済観光係長 外間 毅 (企画課参事兼 企画係長)
- 企画課参事兼企画係長 名城 淳一 (企画課参事)
- 総務課参事兼財政係長 大城 哲夫 (経済観光課農林係長)
- 水道課長 當山 哲夫 (水道課参事兼 庶務係長)
- 社会教育課長 石川 哲夫 (保健福祉課参事兼 福祉係長)
- 建設課長 徳元 勇 (社会教育課長)

## 係長の部

- 下水道室下水道係長 山城 靖 (経済観光課 下水道係長)
- 経済観光課農林係長 仲嶺 真季 (建設課主査) ||昇任
- 保健福祉課保健係長 西銘 末子 (住民課年金係長)
- 保健福祉課福祉係長 當山 秀幸 (住民課国保係長)
- 住民課国保係長 松崎 辰夫 (住民課主査) ||昇任
- 教育委員会施設係長 伊波 栄昌 (保健福祉課保健係長)
- 住民課年金係長 崎浜 義紀 (教育委員会施設係長)
- 企画課主任 長浜 保治 (総務課主任)
- 企画課主査 長浜 健一 (総務課主査)
- 建設課主任 崎山 敦 (経済観光課主任)
- 保健福祉課主任 宮平 覚 (経済観光課主任)
- 経済観光課主任 宜野座 剛 (建設課主任)
- 住民課主事 比嘉 智子 (保健福祉課主事)

## 新規採用の部

- 企画課企画係 當山 国博
- 経済観光課農政係 瑞慶覧 朝一
- 建設課計画管理係 山城 敏明
- 水道課庶務係 金城 正道

## 囑託の部

- 企画課 高良 敏
- 企画課 又吉 志暢

# 教育長が替わりました 教育長に 伊波肇氏が就任



伊波 肇氏



教育委員  
宮城 辰吉氏



教育委員  
西銘 宜寿氏

仲嶺哲夫教育長の任期満了に  
伴い四月一日付けで、伊波肇氏  
が第十一代の恩納村教育委員会  
教育長に就任しました。  
伊波氏は、真栄田区出身で昭  
和九年生まれの六十七歳。昭和  
三十三年に琉球大学物理学科を  
卒業後、平成七年に具志川商業  
高校を定年退職するまで三十七  
年間教員を務め、平成八年から  
村教育委員長を歴任。平成十二  
年四月には県内初の科学技術長  
官賞を受賞しています。  
また、四月一日付けで新教育  
委員には、恩納区の西銘宜寿氏、  
名嘉真区の宮城辰吉氏も新たに  
就任しました。

## 三名の課長が退職しました

### 平成十二年度退職辞令交付式

恩納村役場では、平成十二年度  
で退職する職員の辞令交付式を三  
月三十日に行ないました。  
大城村長から、退職する三名の  
職員に辞令が交付され「これまで  
村行政の発展にご尽力いただきあ  
りがとうございました。これから  
は、村民として村行政へのご指導  
とご協力をお願いします。」と労い  
のあいさつがありました。

また、退職した職員からは後輩  
の職員に対して「皆さんのますま  
すの活躍を期待しています。」と激  
励のあいさつがありました。  
平成十二年度退職者は次の三名  
の方々です。

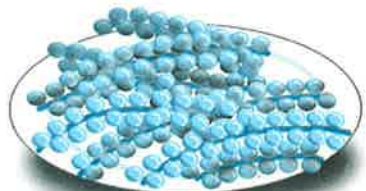
- 経済観光課長 西銘 宜寿
- 建設課長 當山 朝督
- 水道課長 真栄城徳鋭



▲ご苦労様でしたと村長室で記念撮影

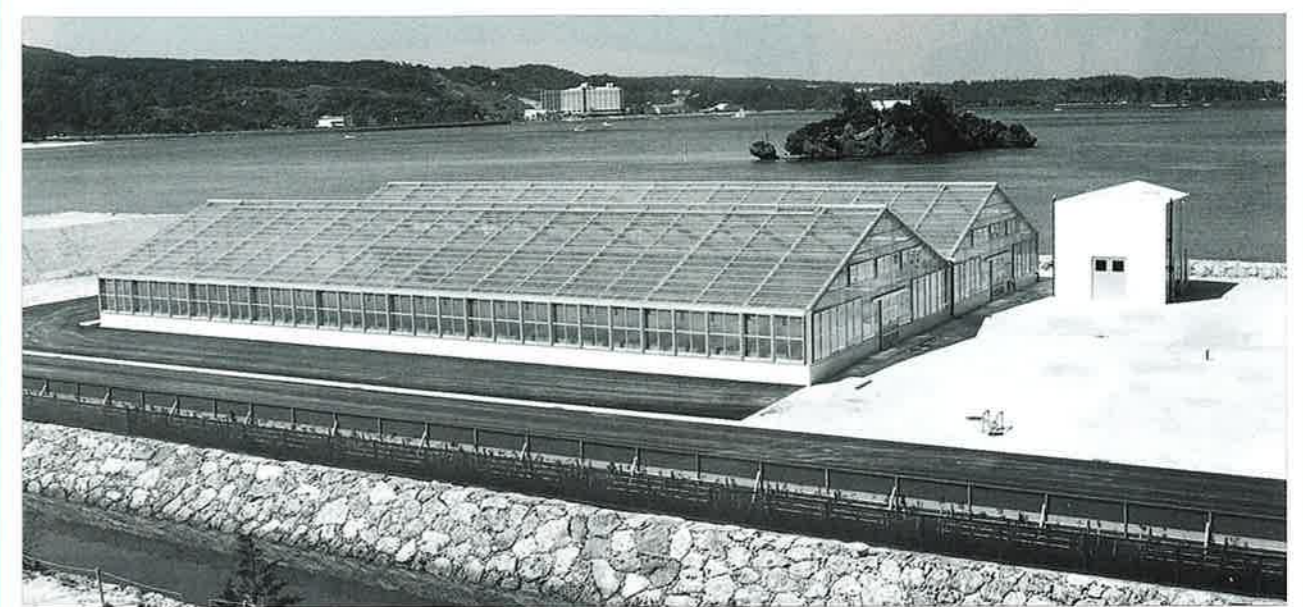


▲多くの職員に見送られて役場後に



# 観光連携型海ぶどう養殖施設竣工

## 前兼久・恩納の両漁港で整備



▲写真は前兼久漁港内に完成した海ぶどう施設

沖縄米軍基地所在市町村に関する懇談会（座長・島田晴雄慶応大学教授）Ⅱ島田懇談会Ⅱで恩納村のリゾート施設で販売効果を期待して、恩納村が事業主体となり伊江村、伊是名村、伊平屋村共同で行なう「北西部四村観光連携型養殖漁港整備事業」で恩納村では海ぶどう養殖施設がこの程完成し四月二十七日、前兼久漁港内で村漁業協同組合主催の竣工祝賀会が関係者多数が参加して開催されました。

祝賀会で、あいさつした金城組合長は、「海ぶどうの里恩納村をアピールするため生産に務めて行きましょう。」と漁港組合員を激励しました。

これまで、村の海ぶどう生産料は年間三十五〜四十トンで今回整備された百十池を加えて六十一名の組合員が年六十トンの生産量を目標に頑張っています。

村では、海ぶどう施設の他に南恩納区内の旧米軍恩納通信所跡地に島田懇談会の事業で「ふれあい体験学習センター」の整備も計画しています。



▲61名の組合員が年60tを生産目標に！

▲施設完成を喜ぶ大城村長

# ユニークな老人活動に励む

## 真栄田老人会の取組

どこの老人会でも、健康維持の観点からゲートボールを行っているのが一般的です。当初は広い運動場でやっていたが流れ玉拾いに困ったとのことです。

昭和六十二年湧永製薬会社の好意により保養地の一角が無償で貸与され玉拾いからは解放されたものの、新たな問題が発生したとのこと、柵がないため怪我人が出たとのこと。

平成十二年、日曜大工・園芸家としての特技を持ち、率先して事にあたる優れたリーダーの金城安永氏が会長に就任し、危険防止として字の土木業者から資材を寄贈して貰い、男の老人達

で柵を完成、さらに柵の周辺には二種類の花干本が植えられ上級の芝及び砂と土を混ぜて出来た二面のコートその他、便所・炊事場・屋根つき休憩所（懇談の場として活用）ナイター設備もあります。字の老人会は奉仕活動や生涯学習にも力を入れ、成果は高い評価を得ています。



全ての施設を備えた、近代的なゲートボール場



敷地提供者・老人会長・区長の記念写真

# 5月から 診療所が変わりました！

長年恩納診療所において、地域住民の健康を支えてきた池村先生が3月いっぱいまで診療を終え、1ヶ月間の準備期間を経て、5月1日から新しく玉城徳光先生が診療所の医師として、これまで以上に地域に密着した地域診療が始まります。

また、診療所の名称も心機一転し、これまでの「恩納診療所」から「恩納クリニック」へと変わり、より住民に開かれた診療所としてスタートします。

なお、診療時間が変わりましたので、ご確認のうえ訪れて下さい。

4月から5月まで休診の際には、村民の皆様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。



玉城徳光先生

恩納クリニック 医師 玉城徳光 TEL 966-8115

曜日	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
14:00~17:30	○	休診	○	休診	○	○

☆日曜日・祝祭日は休診となります。

詳しくは、村保健福祉課保健係かクリニックまで

恩納村保健福祉課 966-1207 (内線124~126)

恩納クリニック 966-8115



▲関係者による除幕

### 恩納区内に記念碑を建立 郵便発祥の地記念碑除幕式

沖繩県における近代郵便制度が明治七年三月に導入され、同年五月に郵便仮役所が三方所並に取扱所が恩納村を含めた九カ所に設置され、現在に継承されておられ、地域の歴史を後世に残そうと四月十八日、恩納区内で郵便発祥の地記念碑の除幕式が行われました。

除幕式には、当時取扱所であった場所の地主の伊芸さんと沖繩総合事務所（旧郵政管理事務所）の伊藤所長と大城村長、志喜屋議長も参加。また、子どもを含めた多くの区民も見守る中、除幕されました。

沖繩総合事務所の伊藤所長は、「今後も皆様のご理解をいただきながら郵便事業をますます頑張ります。」と記念碑設置の喜びのあいさつを述べていました。

設置場所は、恩納二四一八番地の伊芸元一さん宅前。



▲恩納区の子とも達も一緒に記念撮影



▲見事1着でゴールの山田チーム

### 七字から十チームが健脚を競う 第九回恩納村体協駅伝大会

恩納村体育協会（会長新門信雄）主催による駅伝大会が四月一日開催され、十チームが参加し宇加地公民館前をスタートし安富祖校までの約二十三キロ、八区間（男子六区間・女子二区間）で開催され沿道では多くの住民が選手に声援をかけていました。

大会では、一区で真栄田区の金城選手が見事な走りです。二区にタスキをリレー

しましたが、二区以降は山田が力を発揮し先頭を奪い取りゴールまで逃げ切りました。

結果は、次のとおり。

- 一位 山田チーム  
一時間二十分十二秒
- 二位 塩屋（A）チーム  
一時間二十六分九秒
- 三位 前兼久チーム  
一時間二十七分十八秒



▲選手、役員共に優勝を喜ぶ

### 海浜レジャーの安全を願って 恩納村海の安全祈願祭

毎年恵まれた美しい海を目当てに多くのレジャー客が県内外から訪れる恩納村で、海での事故を未然に防ごうと三月三十日、村内の景勝地万座毛で村並びに観光関連施設の関係者らが出席して、海の安全祈願祭が開催され、海浜レジャーの季節到来を前に海での事故防止を願いました。

村の四十キロにも及ぶ海岸線は、沖繩県を代表する観光地であり、祈願祭には大城村長を含めた村関係者、観光関連業者の代表全員で海に向かい、村に訪れる観光客とレジャー客が海で安全に過ごし、楽しい思い出を持ち帰られるように心から願っていました。

海上には、リゾートホテルからボートも参加しており、海上でも海難事故防止を共に願っていました。



▲海難事故防止を祈願



▲万座毛には多くの関係者が参加



▲園児も参加したテープカット

### 安富祖保育所が新しくなりました 安富祖保育所開所式

これまで、村立安富祖小学校の隣にあった村立安富祖保育所が場所を移転し、四月二日にめでたく開所式を迎えました。

新保育所は、村営安富祖団地の近くに場所を移し、これまでの敷地以上の広々とした中に建設され、総事業費は約一億九千九百万円です。

開所式には、大城村長、志喜屋議長また入所の子どもやその父母も出席して、多くの関係者が新保育所の開所を共に祝い、開所記念のテープカットには入所の子ども達の代表も一緒に参加していました。

新しい保育所で子ども達は、保母と一緒に毎日楽しく元気に遊んでいます。



▲新しく開所した安富祖保育所

## けん銃等違法銃器の根絶をテーマとした広報重点期間

5月7日(月)～6月6日(水)

●銃器に関する情報をお寄せ下さい。

●広報内容

○銃器に関する情報をお寄せください。銃器(犯罪)根絶には、あなとの協力が必要です。

銃器(けん銃、ライフル銃、散弾銃等)や弾のことは見たり聞いたりしたら、どんな些細なことでもよろしいですので御連絡下さい。

○自首減免制度とは?

我が国の法律では、けん銃や弾について、これを提出して自首すれば、必ずその罪が許されたり、罪が軽くなったりする制度が設けられています。

○密輸防止にご協力を!

最近、海外への渡航の機会が多くなって海外旅行や留学、海外勤務等の際に外国で銃器に興味、関心を持ち、帰国する際に国内に持ち込むケースや郵送して捕まる事案が見受けられます。

これらの事は法律で禁じられていますので注意して下さい。

また、漁業、通関、航空、運輸業等に携わっている方は、その業務に関して船舶等がけん銃の密輸に悪用されることのないよう気をつけていただくとともに、不審船がありましたら直ちに警察への通報をお願いします。

銃器情報、銃器に関する相談は、最寄りの警察署、交番、駐在所または警察本部銃器対策課内

けん銃110番

ヤローナー ジュツホー  
867-1024

## 消費者被害防止活動等の強化月間

5月7日(月)～5月31日(木)

●広報内容

○社会経済状況を反映した消費者被害について

○電話勧誘販売による資格商法

○いわゆるマルチ商法や内職・モニター商法に絡んだ訪問販売事犯

○ネットワーク利用事犯

○資金繰りに困った多重債務者や中小企業者や中小企業を狙った金融事犯

○利殖願望に付け込んだ資産形成事犯

○住民の生活環境の悪化をまねく事犯について

○登録番号や車台番号等を削り取った廃棄自動車の不法投棄事犯

○原野、山間部等への廃棄物(家庭用電化製品を含む)不法投棄事犯

○暴力団、ブローカーが関与する無許可処理業者、不法投棄事犯

○有害廃棄物事犯や廃棄物の野積み(廃棄自動車も含む)事犯等地域住民に不安を与える事犯

各種の苦情・相談については、石川警察署生活安全課へ、不法投棄等の情報については、最寄りの交番・駐在所へ・又は110番へ通報して下さい。

石川警察署生活安全課

(生活安全相談担当) 964-4110 (内線251)

## ★行政相談週間はじまる★

-5月21日(月)～27日(日)-

医療保険、年金、老人保健、福祉  
雇用保険、交通安全、恩給、公害  
戸籍、道路、環境衛生、登記など

●行政相談委員が相談に応じます

相談は無料・秘密厳守です。



行政相談委員は  
小山民子さんです。

(総務大臣委嘱)

☎966-8647 (自宅)

●国民と行政を結ぶホットライン

総務省沖繩行政評価事務所の行政苦情110番

☎867-1100 (17時より留守番電話)

## 村民の健康指導で頑張ります!!

恩納村民課、国民健康保健係では村民の健康指導事業と調査分析業務委託職員として保健婦の佐久川節子さんが嘱託職員として採用されました。

これから村内で個別訪問による村民の健康指導等にいたしますので、お気軽にご相談下さい。



よろしくお祈ります保健婦佐久川節子です。

## 新入園児と新1年生 に交通安全指導

石川警察署と石川地区交通安全協会は、山田校と仲泊校で、4月に入園した園児と新1年生を対象に交通安全教室を開催しました。

4月20日に行なわれた山田校での教室には、元気なやまだっ子とその父母等が参加。はじめに山田校の小浜美枝子校長から皆で勉強して事故にあわないようにしましょうとあいさつがありました。

教室では、はじめに石川地区交通安全協会の古波蔵さんが腹話術の人形で横断歩道での正しい渡り方について説明があり、その後交通安全のアニメ映写を見て、交通安全について、父母も一緒になって楽しく勉強しました。



## あなたの声をお聞かせ下さい

村では村政に対する村民の生の声を行政に反映させていこうと、村役場地下2階エレベータホール入り口に「私の声」投函箱を設置しました。

村に対するご意見やご要望等がありましたら、どうぞお気軽に皆様の声をお聞かせ下さい



## 平成12年度環境保全促進事業のお知らせ

生き物とゴミとの関係や海と沖縄文化との関係について学習することで、沖縄の自然環境のシステムを理解し、沖縄の美しい海岸を守り、環境意識の啓発を図ることを目的に、また、地域環境のみでなく、地球環境について取り組む人材を育成することを目的として、村内外の小学生及び大人を対象に海浜美化観察講座(環境問題演劇、スライド上映、ビーチクリーンアップ、海洋生物探しと沖縄の文化と海、講話等)を実施しました。



※この事業は、全国モーターボート競走施行者協議会からの助成を受けて実施したものです。

## 卒業生が力を合わせて壁画を完成

去った3月22日に仲泊小学校を卒業した22名は、卒業記念に1枚の大きい壁画を完成させました。

壁画は、卒業生も大好きだったエイサーを踊っている躍動感あふれるもので、皆で協力して約2週間かけて完成させました。



完成した壁画をバックに記念撮影